仕様書

1.件名

QX200 AutoDG Droplet Digital PCRシステム

2.必要条件

デジタルPCRは絶対定量が可能な機器であり、微量で貴重なサンプルを制度、感度よく解析することが可能で、さらに再現性が高い。世界的にも必要な機器として認識されており、特にドロップレット方式を用いたデジタルPCRにおいては論文数の実績も6,300報以上と増加している。参考になる論文も多数出てきていることから、本研究においても必要な機器と考えられる。

- (a) 遺伝子の絶対定量解析を行うため、1サンプルを微小区画に分割した上で定量するデジタル PCR の技術を採用しているシステムであること
- (b) 検出微小区画での高いS/N比を得る必要があるため、微小区画作成としてドロップレット(エマルション)方式を採用していること
- (c) 検体処理の効率やランニングコストを考慮し、微小区画作製装置は1回の操作で8サンプル前後の微小区画作製ができ、使用しないウェルを極力抑えられる仕様であること
- (d) Droplet作成時の外部環境からのコンタミネーションを軽減するため、HEPAフィルターを搭載していること

3.要求仕様

- (a) 遺伝子の絶対定量解析を行うため、1サンプルを微小区画に分割した上で定量するデジタル PCR の技術を採用しているシステムであること
- (b) 検出微小区画での高いS/N比を得る必要があるため、微小区画作成としてドロップレット(エマルション)方式を採用していること
- (c) 検体処理の効率やランニングコストを考慮し、微小区画作製装置は1回の操作で8サンプル前後の微小区画作製ができ、使用しないウェルを極力抑えられる仕様であること
- (d) Droplet作成時の外部環境からのコンタミネーションを軽減するため、HEPAフィルターを搭載 していること

4.搬入、据付、調整及び保守

- (a) 下述の納入場所の指定位置までの搬入、据付調整を行うこと。ただし、指定場所への立ち入りに関しては担当者の指示に従うこと。
- (b) 供給者は納品検収時に当該設備が仕様を満たしていることを確認、記録すること。
- (c) 搬入、据付に必要な工具及び付属品は供給者が準備すること。

5.その他

- (a) 納品場所
 - 神奈川県川崎市川崎殿町3-25-14 ナノ医療イノベーションセンター 2305号室
- (b)納入期限
 - 2023年3月24日
- (c) 検査及び引渡し
 - 本仕様書に基づき、担当職員の立合いのもとで、納入検査を受けるものとし、検査合格をもっ て引渡しを行うものとする。
- (d) 本装置の保証期間は、検査を完了してから1年間とし、この期間中に生じた故障等不具合については発注者の故意又は過失を除き、無償にて修理又は交換等の処置を速やかに行うものとする。